

津市久居アルスプラザ季刊誌

アルスの風

2022夏号





第8回連載インタビュー

HISAII芸術家の住む町プロジェクト
滞在アーティスト 小鷹 拓郎さん

―津市について

一言でいえば「強烈」ですね。初めて下見で津市を訪れた際、空に陸自ヘリが飛び回り、戦車も走って空砲がドンドン鳴っていて驚きました。調べてみるとたまたま久居駐屯地70周年記念イベントだったようです。

その日の夜、地元の話をお聞きすると老舗店を何軒かまわったんですが、自分以外のお客さん、全員退役した元自衛官。度肝を

抜かれました(笑)

自分は普段は東京やインドネシアを歩き来する生活をしていますが、こんな光景は見たことがありません。





「今はどちらに滞在されてますか？」

古い街並みが残る「大門商店街」を拠点にリサーチしています。昼間は空き店舗が目立ち人通りも多くありませんが、暗くなると地元出身の若い世代が作ったシーシャバーや、キャンプバーなどが次々オープンして夜な夜な盛り上がりつつあります。それでも皆お金がないもんだから内装は全部DIYの手

作りで。

近くには世界のサブカルチャーに精通する雑貨屋さんや老舗料亭の3階に「D」イベントができるライブハウスもあります。

郊外ではイスラムコミュニティや南米コミュニティが盛り上がりつつあります。津市は今、独自の文化経済圏を築きつつある。雑草魂をもった街の宝が着々と確実に育ちはじめていますね。最高ですよ。

「津市民との交流について知り合いが全くいなかったの、最初は老舗飲食店に入って地元のおじいちゃ

んおばあちゃんたちから昔の津市の話を聞くところから始めましたね。今は大門商店街にいる若い世代やミュージシャンたちと時間を共有し、郊外にあるイスラムコミュニティや南米コミュニティとも仲良くなれたので彼らとも色んな話をしています。

「作品制作について

津市を舞台にしたドキュメンタリーとフィクションを併せたモキュメンタリー映画を制作します。地元の皆さんから聞いた話からストーリーを創造し、現実の街の姿を反映させた作品

になればいいなと思ってるので、津市の皆さん、制作の際はご協力お願いします！



小鷹 拓郎氏

アーティスト、映画監督。埼玉県出身。これまで民間伝承や伝説をモチーフに現実の社会問題を考察するモキュメンタリー映画の制作に取り組む。第56回オーバーハウゼン国際短編映画祭(ドイツ)、第13回ジャカルタビエンナーレなどに参加。2017年文化庁新進芸術家海外研修員としてタイで活動、2019年ポーラ美術財団海外研修員としてインドネシアで活動。現在は埼玉県とインドネシアを拠点に活動。

HISAI芸術家の住む町プロジェクト2022

〈今後の展開〉

2022年7月3日(日)
colors アルス アート&マルシェ

2022年7月9日(土)～17日(日)
展覧会

2022年7月15日(金)
作品上映

全て津市久居アルスプラザで開催します。
みなさまお誘い合わせの上、ぜひお越しください。



アルスプラザリポート

太鼓と演じる名作童話劇 第3弾 「注文の多い料理店」

津市内のさまざまな文化施設へ上質の文化芸術をお届けする「巡回公演シリーズ」。

今回は香良洲町にある津市サンデルタ香良洲へ宮沢賢治の名作「注文の多い料理店」をテーマにした舞台をお届けしました。

令和4年3月30日(水)、茜さすサンデルタ香良洲の多目的ホールで126名の観客が不思議な舞台

く光る白い枠。マッチ棒ゲームのように長い蛍光灯で床に四角を作ったようなオブジェでした。

もしオフィスの天井と床が逆転したらこんな感じかもしれません。本公演は誰もが知る物語が、誰も見たことがない舞台で繰り広げられます。

構成・演出は津市在住の演出家、鳴海康平。彼の舞台はいつもこのようなビククリする演出を見せてくれます。

なにより目を惹いたのは、その太鼓たちの四方でそれらを彩るように配置された、ちょうどエレベーターくらいの広さの四角

開演時間になると、津市在住の太鼓奏者、服部博之の独奏で幕が上がり

ます。中央に置かれた何種類もの太鼓を奏でて、観客をグッと物語の世界に引き込みます。その後、語りの俳優、第七劇場所属の木母千尋が落ち着いた調子でタイトルを読み上げ、物語が始まりました。

「注文の多い料理店」は二人の若い紳士がおかしなお店に迷い込む物語。この二人の紳士を本公演では一人二役で演じます。俳優は同じく第七劇場所属の小菅紘史。巧みな演技で二人のキャラクターを鮮やかに演じ分けます。彼の迫真の演技に

よつて、床の四角い光の枠がある時は奇妙な注文の書いてある部屋になり、ある時は二人の紳士の逃走を阻止する行き止まりの壁になり、観客の想像力を大いにかきたてました。物語が終わり、語りが最後のナレーションを終えると、再度、太鼓演奏が始まりエンディングを迎えます。今回は未就学児もご来場いただける公演なので、小さな子供から高齢者まで幅広い年齢のお客様が本格的な舞台を存分に楽しめました。

来場者からは「大迫力でした！すごかった」、

りと演技、太鼓がとても息が合つて素晴らしかったです」などの声のほか、「今度は孫を連れてきます」、「こんな風に感情こめて家でも読み聞かせしてあげたいと改めて思いました」などの感想もいただき、舞台芸術を通じて家族の絆に明るい芽が

芽生えることも改めて知ることができました。

「巡回公演シリーズ」は今後も毎年開催していく予定です。次はあなたの町にお伺いするかも知れません。その際はぜひご家族お誘い合わせの上、お越しください。



インフォメーション

コンサート 好評発売中

館長プロデュースによる<音の津>シリーズIV

ワンコインハートフルコンサート 童謡たちがやって来る

開催日時：2022年6月18日（土） 開場13：30 開演14：00

開催場所：津市芸濃総合文化センター 市民ホール（津市芸濃町棕本6824）

出演：脇岡 総一（オーボエ）、小林 史子（ソプラノ）、西出 友美（メゾソプラノ）、
木下 和美（ソプラノ）、古川 佐保（ヴァイオリン）、小畑 真梨子（ピアノ）、
久居少年少女合唱団

料金：全席指定・税込 500円

イベント

COLORS アルス アート&マルシェ

雑貨や食べ物などのマルシェとアートを楽しめる1日。HISAI芸術家の住む町プロジェクト滞在アーティスト小鷹拓郎さんによるトーク、誰でもピアノが弾ける「フリーピアノ」を同時開催。

開催日時：2022年7月3日（日）10:00～15:00 開催場所：エントランスロビー、ギャラリー他

公演 残席わずか

令和四年度 松竹歌舞伎舞踊公演

開催日時：2022年7月17日（日） 開場13：15 開演14：00

開催場所：ときの風ホール 演目：操り三番叟、連獅子

出演：中村 芝翫、中村 橋之助、中村 福之助、中村 歌之助、中村 松江

料金：全席指定・税込 SS席（お土産付き）8,000円、S席6,500円、
カジュアルシート3,500円、障がい者割引5,000円 ※S席のみ
※未就学児入場不可



講座 5月28日（土）申込開始

歌舞伎の“ミカタ”～歌舞伎ウラオモテ講座 つけ打ちさんと語る歌舞伎の楽しみ～

開催日時：2022年6月11日（土） 開場12：30 開演13：00

開催場所：ときの風ホール 料金：全席自由・税込 500円 ※未就学児入場不可

講座 6月4日（土）申込開始

アルスアートカレッジ アートマネジメント講座（全2回）

開催日時：1回目 講座（講師 森 隆一郎）

2022年7月23日（土） 14：00～16：00

2回目 トークイベント（登壇 大月 淳、脇岡 宗一）

2022年8月20日（土） 14：00～16：00

開催場所：アーツスペース 料金：無料（要事前申込） 定員：30名

コンサート 6月4日(土)発売開始

ジョイントフェスティバル2022 kajiiの日用品楽器コンサート「食器は歌う♪」



身の回りのものをなんでも楽器にしてしまうkajiiの日用品楽器コンサート!
おうちの中にあるものから生まれる驚きの音をみんなで一緒に楽しみましょう!

開催日時: 2022年7月30日(土) 開場13:30 開演14:00
開催場所: アートスペース 出演: kajii
料金: 全席自由・税込 一般1,500円 小・中学生500円 ※未就学児入場無料(要チケット)

イベント

夏休み!こども広場

アルスプラザ全館で、楽しく遊んで学べる色々なイベントやワークショップを開催します。
高さ180cmの「巨大紙相撲」や、ホールの裏側を覗いてみる「バックステージツアー」など盛りだくさん!
開催日時: 2022年8月7日(日)10:00~17:00 開催場所: アートスペース、ギャラリー他

コンサート 6月4日(土)発売開始

館長プロデュースによる<音の津>シリーズV 大阪交響楽団演奏会 ヴィヴァ!モーツァルト ~珠玉のモーツァルト作品をあなたに~

開催日時: 2022年8月14日(日) 開場13:00 開演14:00 ※13:30から「プレトーク」
開催場所: ときの風ホール
出演: 大阪交響楽団、ヴァイオリン: 森下 幸路、指揮: 脇岡 総一
料金: 全席指定・税込 一般 2,500円、25歳以下 1,000円、
Clubアルス(友の会)会員 2,200円 ※未就学児入場不可

展覧会

きらめき・アート展 2022 [入場無料]

障がいを持つアーティストの作品を集めた企画展です。
開催日時: 2022年8月26日(金)~8月29日(月) 10:00~17:00
※最終入場16:30 ※最終日は15:00(最終入場14:30)まで
開催場所: ギャラリー 共同主催: 「きらめき・アート」プロジェクトMie

講演 6月4日(土)発売開始

さかなクンのギョギョッとびっくりお魚教室 in 津

開催日時: 2022年8月27日(土) 開場13:30 開演14:00
開催場所: ときの風ホール 出演: さかなクン
料金: 全席指定・税込 一般2,000円、中学生以下1,500円 ほか

※イベントの詳細・販売・予約方法・募集期間につきましては、会館ウェブサイトをご確認ください。
※5月20日現在の情報です。今後の社会情勢により中止または延期の可能性がございます。ご了承ください。

2022夏号 表紙作品

作品タイトル／ 去来

作家／名嶋 憲児 (なじま けんじ)

プロフィール

1968年生まれ。三重県津市出身在住。中京大学文学部国文学科卒業。94年から木版画の発表を始める。独学。ここ数年国内外の大学等で木版画のワークショップも行っている。

作品解説

自然の素材を使って制作した木版画です。版木はシナ合板。紙は美濃楮紙。絵具はカトマンズとラダックで採取した土を膠で溶いて自作したもの。

発行・問合せ先／津市久居アルスプラザ指定管理者
株式会社ケイミックスパブリックビジネス
住所／〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地
電話／059-253-4161
FAX／059-253-4171
ウェブサイト／<https://www.tsuhisal-ars.jp>
2022年6月1日発行

